



NO.212

(令和4年1月1日発行)  
島根県保護司会連合会

〈島根更生保護データ〉

保護司総数 504人

保護観察事件 109件

生活環境の調整事件 177件

(3.12.1現在)



「境界」松江市嫁島町（松江地区）北原則夫氏撮影



### 新年の御挨拶

中国地方更生保護委員会  
委員長 西岡 総一郎

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

島根県の更生保護関係者の皆様には、コロナ禍の極めて厳しい状況の下、更生支援や犯罪予防活動に御尽力いただいていることに心より敬意を表し感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症が一日も早く収まることを願うとともに、皆様と御家族の御健勝・御多幸を心より祈念申し上げます。

我が国の犯罪者処遇を特徴づけるものとして、保護司、更生保護女性会員、BBS会員、更生保護法人や就労支援事業者機構・協力雇用主等民間の皆様が大きな役割を担っていることがあげられます。

このことは、昨年3月に京都市において、第14回国連犯罪防止刑事司法会議のサイドイベントとして世界保護司会議が開催され、「京都保護司宣言」が採択されるなど、世界からも大いに注目・評価され

ています。

しかしながら、我が国がかつて経験したことのない少子高齢社会を迎え、地域社会における人間関係が希薄化するなか、更生保護ボランティア・民間協力者のなり手確保が困難化しています。厳しい社会情勢にあって、島根県においては過去10年間、保護司数500人前後を維持していただいております。皆様の御努力の積み重ねの賜物と深く感謝申し上げます。

今後5年間に県内では123人（約24%）の保護司が退任される予定です。保護司適任者確保は引き続き待ったなしの状況が続きます。

保護観察所と地方更生保護委員会としても、更生保護ボランティア・民間協力者の皆様と一体となり、地方公共団体や関係機関・団体の御協力をいただきながら、地域における更生保護の担い手の皆様の社会的認知の向上、ICT活用の推進、保護司の面接場所の確保・複数担当の推進、地方公共団体や各種団体等から幅広く人材情報を得るなどの取組を鋭意進めてまいります。引き続き皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 新年の挨拶

松江保護観察所

所長 西江尚人



新年明けましておめでとうございます。旧年中は、新型コロナの影響を受け、保護司を始め、更生保護関係者及び地域の皆様方におかれましては、犯罪や非行のない安全・安心な地域づくりのために、御理解・御協力賜り誠にありがとうございました。喫緊の課題1つである地方再犯防止推進計画も、島根県・安来市・松江市・大田市・邑南町でそれぞれ策定いただき、その他の市町村でも

着々と準備をお進めいただいているところです。その推進計画中、特に力点を置いているのが、自宅以外の面接場所として、公民館や市町舎等公共施設の利用の一般化があります。その他、保護司専用ホームページ(H@ (はあと))を活用しての報告書の作成や研修資料の閲覧、積極的な複数保護司担当制導入等、皆様の声を第一に、より更生保護の諸活動が行いやすくなるよう課題の解決に向けて取り組む所存です。本年も引き続きお力添えの程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

島根県保護司会連合会

会長 井谷 耕造

島根県更生保護女性連盟

会長 山脇 里美

更生保護法人 島根保護観察協会

理事長 古瀬 誠

島根県BBS連盟

会長 春日 智徳

更生保護法人 しらふじ

理事長 大野 美雄

特定非営利活動法人 島根県就労支援事業者機構

会長 金津 任紀



### 受章者

更生保護功勞による  
叙勲・褒章 (敬称略)

瑞宝双光章 徳江良弘 (雲南)  
藍綬褒章 仙田芳弘 (安来)



### 受賞にあたり思うこと

雲南地区 徳江良弘

この度令和3年秋の叙勲に際し、瑞宝双光章の榮に浴することになり、身に余る光榮と有り難く感謝しているところであります。もとより非才の身、このような勲章を頂くことになろうとは夢にも思いませんでした。

これも偏に松江保護観察所の皆様のご指導、先輩保護司や同僚保護司の皆様温かいご指導ご高配の賜と心から感謝とお礼申し上げます。

平成元年に保護司を拝命して以来33年余り、その間保護観察、環境調整等に関わりましたが、その都度松江保護観察所の皆様のご指導によりその任を

果たせたと思っております。

近年地域社会において保護司の存在意義や役割が、私の保護司拝命当時に比べかなり認識されてきたと感じています。社会を明るくする運動、広報誌の発行、観察協会会員募集活動等を通じて地域の皆さんに理解が深まってきたのではないかと思います。

今一番望むことは自治体との繋がりが深くなり、私たち保護司と一体となって更生保護活動が展開できることです。そうなれば今以上に地域に溶け込め私たち保護司に対する理解も深くなるのではないかと思います。

今後は、この受賞を機にさらに身を引き締め、残された任期を犯罪のない安全・安心な社会づくりに努力していく所存でありますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



### 退任を迎えてご褒美を頂く

安来地区 仙田芳弘

11月末をもって、やっとこの任を卒業させて頂くこととなりました。

その上に過分なご褒美ともいえる藍綬褒章の榮に浴し、感謝の念に堪えません。私ごとがこのような榮譽を受けるとは思いませんでしたので、観察所から確認の電話を戴いた際、感極まって思わず泣声で応答してしまいました。

保護司拝命の内示がありました時、まだJAの職員として勤務しており二足のワラジでこの様な大切な

仕事を受けて良いものかと、上司へ伺いをたてた処決裁が下りお受け致しました。

これ迄担当した中には、失敗例、成功例両方あります。皆さん退任の際語られます様に、往来訪の面接日を、当事者と相談したのに何回もすっぱかされた経験も幾度もありました。こういった人はやはり良好解除とはいかず、親の里が引受人でも又実家へ帰ったり、遊びに出たりの繰返しでした。自ら反省し就労を継続してくれる様な人は、ひとまず安心と言えます。

一昨年当たりから体の衰えを感じる様になり、落第生で好いからと、度々地区会の会長や事務局長に我がままを言っておりました事、ただ恥入るばかりです。本当に有難う御座いました。

令和3年度 島根県更生保護事業関係者顕彰式典受彰者一覧 (敬称略)

—令和2年 秋 叙勲、褒章—

瑞宝双光章 杉田 雅弘 (浜田) 藍綬褒章 加本 恂二 (雲南)

—令和3年 春 叙勲、褒章—

瑞宝双光章 驗馬 重弘 (雲南) 藍綬褒章 高橋 英康 (隠岐)

法務大臣表彰 (9月28日)

〔保護司〕

荒川 益雄 (松江) 大和 史明 (松江) 多賀 久 (雲南) 岸 篤彦 (出雲) 岡田 三史 (大田)
川上 孝太郎 (大田) 藤田 厚 (浜田) 大内 宗泰 (益田) 田中 勝治 (益田) 中村 三勇 (益田)

〔保護司功劳〕

坂本 圭祥 (出雲)

法務大臣感謝状 (6月9日)

〔更生保護女性会員〕

渡部 房子 (八束) 福田 瑞枝 (安来)

〔寄附者〕

驗馬 重弘 (雲南)

〔協力雇用主〕

大福工業株式会社 (松江)

全国保護司連盟理事長表彰 (9月28日)

〔保護司〕

藤山 扶二子 (松江) 橘 加枝子 (松江) 小村 修司 (安来) 須山 哲好 (雲南) 高松 千草 (雲南)
安部 陽子 (雲南) 野津 雅史 (出雲) 小木 村昌 (大田) 須浦 田明 (浜田) 高寺 沢法 (浜田)
田中 宣隆 (益田) 田村 庄道 (益田) 田中 宣隆 (益田) 田村 庄道 (益田) 田中 宣隆 (益田) 田村 庄道 (益田)

〔内助功勞者〕

杉田 房子 (浜田)

日本更生保護女性連盟会長表彰 (6月8日)

〔更生保護女性会員〕

中村 弘恵 (松江) 飯塚 順子 (斐川) 濱松 妙子 (浜田) 栢 昌智 (益田)

島根県知事感謝状

後藤 洋二 (松江) 福庭 恒子 (松江)

中国地方更生保護委員会委員長表彰

〔保護司〕

作野 一成 (松江) 目次 知浄 (松江) 吉松 康成 (松江) 野津 多智夫 (松江) 藤井 裕子 (安来)
安達 紀雄 (安来) 楠 京子 (雲南) 佐藤 幸男 (雲南) 野永 一洋 (雲南) 藤佐 山千鶴 (益田)
田部 敏雄 (出雲) 森 慶子 (大田) 矢野 修 (益田) 津田 上 (益田) 井藤 田千 (益田)
澁谷 幹雄 (浜田) 橋本 節子 (浜田) 芦 福道 (隠岐) 三 舛 渡 (隠岐) 山 々 木 (益田)
杉原 寛臣 (益田) 橋本 直子 (隠岐) 福道 (隠岐) 舛 渡 (隠岐) 山 々 木 (益田)

〔更生保護法人役職員〕

矢野 喜郎 (しん) 松本 裕樹 (しん)

中国地方更生保護委員会委員長感謝状

〔更生保護女性会員〕

原久子 (松江) 松浦 暁子 (松江) 板倉 靖子 (東出雲) 伊東 孝子 (鹿島) 倉本 洋子 (安来)
岡崎 憲枝 (広瀬) 小松原 朋子 (伯太) 細原 子 (大仁) 野田 子 (飯石) 本岡 喜美子 (平田)
荒川 律子 (平田) 森 脇 智恵子 (邑智) 脇 里 美子 (斐川) 山 谷 悦美子 (佐田)
金築 子 (大社) 南 千 恵子 (邑智) 山 里 美子 (津津) 藤 本 孝 (浜田) 熊 惠美子 (益田)
青木 ヤス子 (益田) 中 村 千 恵 (鹿足) 石 橋 史 子 (隠岐) 藤 本 孝 (浜田) 熊 惠美子 (益田)

〔BBS会員〕

西岡 秀美 (松江) 横山 幸寿 (出雲) 萩原 梨央 (県立大) 長野 創 (県立大) 鈴木 奈都子 (県立大)

中国地方保護司連盟会長表彰

〔保護司〕

上山 良壽 (松江) 内田 富美男 (松江) 林福 美和子 (松江) 影山 武真子 (松江) 喜多川 和夫 (松江)
田部 寛 (雲南) 原立 石典夫 (雲南) 福伊 正義 (松江) 山 飛 富 孝 (安来) 多田 礼子 (雲南)
清水 亮 (出雲) 釜 治 夫 (出雲) 藤 田 止 (出雲) 柏 石 福 孝 (出雲) 川 門 保雄 (出雲)
中尾 晴江 (浜田) 釜 田 幸夫 (益田) 伊 米 敬 止 (出雲) 石 福 孝 (出雲) 尾 門 屋 臣 (浜田)
富金原 正明 (益田) 三 尾 幸 利 (益田) 藤 浪 川 逸 遊 子 (益田) 寺 若 孝 啓 介 子 (隠岐) 神 門 大 畑 子 (益田)

中国地方更生保護施設連盟会長表彰

原 雅人 (しん) 谷上 敏崇 (しん)

中国地方更生保護女性連盟会長表彰

〔更生保護女性会員〕

植尾 和子 (松江) 永井 積子 (松江) 森口 順子 (東出雲) 井上 好子 (鹿島) 山木 勝子 (宍道)

岩玉昌黒伊	崎木子川藤	美裕真滋紀	枝子子子子	子(松江)子(松江)子(松江)	(安来) (平田) (斐川) (津足)	宇嘉和岡森	山本田田	惠静妙武秀	美子子子子	(松江) (雲南) (雲智) (益田)	赤岩帯小沼	名成刀坂田	佐敬桂美初	代子子子子	(松江) (雲南) (雲智) (益田)	伯(松江)子(松江)子(松江)	(太雲) (出雲) (多伎) (濱海)	駿園宇川	馬山家本	道久昭道	子(松江)子(松江)	(大仁) (大雲) (大益)	森杉日大	山谷高石	初文美素	美子子子	(松江) (雲南) (雲智) (益田)
-------	-------	-------	-------	-----------------	---------------------	-------	------	-------	-------	---------------------	-------	-------	-------	-------	---------------------	-----------------	---------------------	------	------	------	------------	----------------	------	------	------	------	---------------------

松江保護観察所長表彰

〔保護司〕		川本木枝野	廣宏武知三昭	教充司三曉三	(松江) (安来) (雲智) (益田)	片安坂竹服石	寄部本下部井	周茂美正卓	二寿雄宏夫正	(松江) (雲南) (雲智) (益田)	田鳥角三和大	部尾 島田庭	由寛美健隆和	美子子子子	(松江) (雲南) (雲智) (益田)	白藤村山島熊	石原上本田澤	照 義浩	雄茂勉登仁隆	(松江) (雲南) (雲智) (益田)	吉打渡梅林	野田部田	一美享淳俊	郎子次敬行	(松江) (雲南) (雲智) (益田)
-------	--	-------	--------	--------	---------------------	--------	--------	-------	--------	---------------------	--------	--------	--------	-------	---------------------	--------	--------	------	--------	---------------------	-------	------	-------	-------	---------------------

松江保護観察所長感謝状

〔更生保護女性会員〕		谷野田垣倉山野郷田倉木崎村	代(松江)子(松江)子(松江)	子(松江)子(松江)子(松江)	(松江) (松江) (松江)	落柳穴吉木遠森石重日中白生小周加金片杉柳高棍益江大片大村瀨	合原戸井槐藤脇場栖野西築間村藤藤山寄原柴橋	美ケ芳清和糸真恵洋康友久厚和千澄千美貞幸キ真悦眞直ナ弥京仁	子(松江)子(松江)子(松江)	(松江) (松江) (松江)	細安周金山武安安高ト永三岡土山山莖上竹内足川福小城森下中大	田達藤本根田田松橋藏瀨木田江根代蒲代下藤立角田林市脇瀨野西	和君美美和加和孝秀美敦育嘉治繁恵勝恵智修辰和市寛智久利ミ	子(松江)子(松江)子(松江)	(松江) (松江) (松江)	野松周安高渡森澤長藤金福黒安倉安三伊今園金伊野植岡坪中松岡	津崎藤部井部山田川原築間崎食橋喰茂藤岡山築藤岡田崎田村陰本	順英邦捷ちとづみ子子子子	(松江) (松江) (松江)	池村恩石松松上森高藤吉佐和	田松田田本本野 岡田川田田田木橋科島塚根木原村 田田田山峯	幸恵美弘和由美絹啓麻映紀幸一 由芳幸好智宣登紀た展陽泰雄ナ真	子(松江)子(松江)子(松江)	(松江) (松江) (松江)	神長長板石青引阿岩石荒宮小原竹園荒勝岩水藤棍山小三小堀中西梅	下(松江)子(松江)子(松江)	長(松江)子(松江)子(松江)	板(松江)子(松江)子(松江)	石(松江)子(松江)子(松江)	荒(松江)子(松江)子(松江)	宮(松江)子(松江)子(松江)	小(松江)子(松江)子(松江)	原(松江)子(松江)子(松江)	竹(松江)子(松江)子(松江)	園(松江)子(松江)子(松江)	荒(松江)子(松江)子(松江)	勝(松江)子(松江)子(松江)	岩(松江)子(松江)子(松江)	水(松江)子(松江)子(松江)	藤(松江)子(松江)子(松江)	棍(松江)子(松江)子(松江)	山(松江)子(松江)子(松江)	小(松江)子(松江)子(松江)	三(松江)子(松江)子(松江)	小(松江)子(松江)子(松江)	堀(松江)子(松江)子(松江)	中(松江)子(松江)子(松江)	西(松江)子(松江)子(松江)	梅(松江)子(松江)子(松江)
------------	--	---------------	-----------------	-----------------	----------------	-------------------------------	-----------------------	-------------------------------	-----------------	----------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-----------------	----------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------	----------------	---------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------	----------------	--------------------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

〔BBS会員〕

河吉井坂永	内岡上手原	佑未雄歩考	太来斗実樹	(松江) (松江) (松江)	高川春竹	倉口日下	雄彩千祐	太織穂輝	(松江) (松江) (松江)	石福黒富	原永川岡	西羅羽貴海	(松江) (松江) (松江)	樋山小富	口本林田	萌央陸平	(松江) (松江) (松江)	桐荒齋中	島井藤村	春倫幸竜	(松江) (松江) (松江)	佳大也二
-------	-------	-------	-------	----------------	------	------	------	------	----------------	------	------	-------	----------------	------	------	------	----------------	------	------	------	----------------	------

島根県保護司会連合会長表彰

〔保護司〕		安山早大山	達部幸磨知靖	政 幸 磨 知 靖	(松江) (松江) (松江)	景野楠稲川齋熊	山 津 田平藤谷	祐享縁昌勝 利	子(松江)子(松江)子(松江)	(松江) (松江) (松江)	須野々高浅宅栗	田村木見津野栖	哲泰陸陸伸万美	史道美哉行紀	(松江) (松江) (松江)	荒勝妹花尾廣	木部尾原崎瀨	幸和良靖健	純治明治記男	(松江) (松江) (松江)	今宮野山島宮	岡廻津田田内	克都位信修真	己丸登之二也	(松江) (松江) (松江)
-------	--	-------	--------	-----------	----------------	---------	----------	---------	-----------------	----------------	---------	---------	---------	--------	----------------	--------	--------	-------	--------	----------------	--------	--------	--------	--------	----------------

“社会を明るくする運動” 島根県推進委員会委員長感謝状

JAしまね出雲地区本部ラピタ本店 一畑電気鉄道株式会社

島根保護観察協会理事長感謝状

〔特別会員永年協力者〕		当貴会	山崎光恵	(松江) (松江) (松江)	川本晃代	(雲南) (雲南) (雲南)	楠京子	(雲南)	助(南)寿美工務店	取締役	山崎藤栄	光恵生業	(松江) (松江) (松江)	川本晃代	(雲南) (雲南) (雲南)	楠京子	(雲南)	助(南)赤沼電工	(隠岐)	海士町	再生保護女性会	(隠岐)	〔賛助永年会員〕	新宮採石	代表取締役	小畑崇史	(松江)	勝田康則	(雲南)	楠大原住建	(雲南)	松岡美昭	(雲南)
-------------	--	-----	------	----------------	------	----------------	-----	------	-----------	-----	------	------	----------------	------	----------------	-----	------	----------	------	-----	---------	------	----------	------	-------	------	------	------	------	-------	------	------	------

## 令和3年度 島根県更生保護事業関係者顕彰式典

令和3年11月19日(金)、爽やかな秋晴れの下「くびきメッセ」に約40名の更生保護事業関係者が参集して、令和3年度島根県更生保護事業関係者顕彰式典が開催され、永年更生保護関係事業に多大な功績のあった更生保護関係者386名と松江工業高校JRC部等の民間功労19団体に対し、表彰状及び感謝状が授与されました。

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年の3分の1程度に規模を縮小し、法務大臣表彰、全国保護司連盟表彰以外の受彰者については代表受領者のみ参加していただき、来賓についても中国地方更生保護委員会西岡委員長と島根県知事代理として健康福祉部西尾課長のみに参加いただきました。会場入り口での検温、消毒はもとより、国歌は清聴、万歳三唱は控えて、会場内は2席空けて着席とする等、万全の感染症対策を行いました。開会後は、島根県保護司会連合会井谷会長の式辞、松江保護観察所西江所長の挨拶に続いて、法務大臣表彰を受けられた10名の保護司の一人ひとりに西岡委員

長から表彰状が、西江所長からメダルが手渡されました。続いて15年間にわたり島根県保護司会連合会長を務められた坂本元保護司に対して保護司特別功労章が伝達され、その後も司会の澤保護司の案内により、晴れやかな表情の受彰者が登壇され、各種表彰状及び感謝状が授与されました。

表彰終了後、益田地区保護司会長大内保護司から受彰者を代表して謝辞がなされ、犯罪や非行に陥ってしまった人たちの改善更生と犯罪の予防にこれまで以上に力を尽くし、努力したい旨の抱負が述べられました。

その後、来賓からの祝辞、来賓紹介、お祝いメッセージや祝電披露と続き、閉会となりました。音響や捧持係として島根大学BBS会員に、設営や受付では、地元松江地区の保護司や松江地区更女会員等多くの関係者の協力により、更生保護の更なる充実強化に向けて、関係者一同が心をつにした日となりました。



井谷県保連会長式辞



西江松江保護観察所長あいさつ



法務大臣表彰受彰者



法務大臣表彰(保護司特別功労)伝達



受彰者代表謝辞



島根県知事(代理)来賓祝辞



法務大臣表彰及び感謝状受彰者



全国保護司連盟理事長表彰受彰者

## 処 遇 か ら の お 知 ら せ

### 社会参加活動 出雲地区BBS会員と芋ほり

令和3年10月24日（日）に出雲市のNPO法人河南はつらつセンターのサツマイモ畑で、出雲地区BBS会員、保護司、保護観察対象者、保護観察所職員が参加して「芋ほり社会参加活動」が実施されました。

昨年度からのコロナ禍により、社会参加活動も休止が続いていましたが、「芋入カレーの昼食会」を中止し、芋の収穫作業のみでの開催にこぎつけました。

当日はBBS会員である河南はつらつセンター安達会長から活動内容の説明の後、各自がニックネームシールを胸に貼って簡単な自己紹介をした後に、芋畑の2つの畝で、22人の参加者が4グループに分かれて、マスク越しに会話も楽しみながら、サツマイモを掘り出しました。約1時間で、丸々と太った芋や、細く何本も連なっている芋が掘り出され、丁寧に砂を払った紅色の芋が行儀よく畑に並びました。芋ほりの経験のある対象者は手慣れた様子で素早くきれいに芋を掘り出して、BBS会員にコツを伝授する場面も見られ、作業後の振り返りの会では「久しぶりに楽しい時間を過ごせた」とか「また参加したい」との発言があり、参加者それぞれが充実した時間を過ごせたようです。



今後も感染症対策を行った上で、他地区のBBS会員も一緒に参加できる活動を企画していきたいと話しました。



### 更生保護の心を広め、暖かな人間愛を届けたい 第61回「愛の図書」贈呈式を開催

令和3年12月3日、松江保護観察所会議室において、島根県更生保護女性連盟主催による「愛の図書」贈呈式が行われました。これは、県下の更生保護女性会員が、子どもたちや罪を犯した人たちに、「感動する心」や「人を思いやる心」を培ってほしいとの願いから、地域の方々から頂いた募金で矯正施設や児童相談所等に図書カードを贈呈している運動で、今年で61回を迎えます。

贈呈式では、主催者の島根県更生保護女性連盟山脇里美会長から「Good Life With Good Book」との挨拶の後に、代表受領施設としてお招きした島根あさひ社会復帰促進センターと児童自立支援施設わかたけ学園の代表者に、図書カードが贈呈されました。

来賓の松江保護観察所西江所長、島根県保護司会連合会秋間副会長から祝辞を、島根県BBS連盟黒木事務局長からもお祝いのメッセージを頂き、島根県知事から寄せられた祝辞の披露がありました。

代表受領の2施設からは、施設の概要説明や寄贈された図書カードで購入した図書の活用状況の報告があり、参加した県内27地区の更女会長は、この活動の意義を改めて深く感じられたようです。

なお、贈呈先は次の10施設で、当日参加の2施設以外には、後日最寄りの地区更生保護女性会から各施設へ届けられます。



贈  
呈  
先

松江刑務所・島根あさひ社会復帰促進センター  
松江少年鑑別所・わかたけ学園・中央児童相談所  
出雲児童相談所・浜田児童相談所  
益田児童相談所・更生保護法人しらふじ  
島根県女性相談センター

## 分子生物学が指し示すこと

松江地区 諏訪文哉

近年の異常気象による自然災害や甚大な被害で、大自然の変化に不安を感じる昨今だが、我々人間自体も危うい状況に追い込まれているのではないかと、ある勉強会で知った。

先日「子どもたちに豊かな地球をつなぐ」キャンペーンとして、臨床仏教の研究会で「ゲノム・いのち・共生」の講義をWebで受けた。

ヒトゲノムの解読と共に開けた21世紀は、その成果を応用した医学・医療の急速な進歩が期待されているという。その解読によって一つわかってきたことは、「生命」特にその進化を理解できるということ。地球上のすべての生物はひとつの祖先から進化してきたということがゲノム研究の基本的結論にあり、生物の多様な形態や生態は、進化の視点以外からは科学的に究明できないといわれる。生命の歴史がゲノムに刻まれているというのだ。

動物はすべて捕食者だから、他の動物なしでは

視点

焦点

生きられない。そこに共生の関係が成り立ち、自分よりも他の命を優先する利他的行動をする生物が多く存在するという研究結果もある。

しかしながら、今一番問題なのは、たとえば、環境ホルモンとか、最近特に問題になっているマイクロプラスチックなどにより、長い時間を経て進化を遂げてきた人類自身が絶滅の方向へ急速に進んでいるということ。それが自然環境よりも滅ぶはやさが速いということらしい。

因縁所生と仏教では説く。因がゲノムによりかなりの割合で決まっても、縁を変えることによって自分も変えられるはずだ。自分を取り巻くあらゆるご縁やよき出会い、あるいは宗教的心等が加われば、幸せの方向へ社会を変える力になるものと信じる。

新たな年を迎え、急速に変化をもたらして地球にダメージを与えている張本人は人間そのものだという自覚を新たに、初心を保つ一年でありたい。

## 地区だより

### 保護司として・・・。

邑智地区 T

数年前地域の先輩から、『保護司をやってみないか?』と、お誘いの言葉と一枚のパンフレットを頂きました。それまで、保護司という言葉もその存在も知る由もなく、『保護司って…何?』という程度の認識でした。その後、先輩保護司の定年退職に伴い、新任保護司として職責を引き継ぐ事となりました。就任まもなく、保護観察所の観察官から、担当を持ってほしい旨の連絡を頂きました。担当を持つという事の重大さも良くわからないまま、軽い気持ちで引き受けた事を覚えています。先輩保護司と2人体制で担当したのは、中学3年生の男子生徒。彼は、高校受験を控えた大事な時期でした。学校での成績は、決して良いというものではなく、勉強の仕方がわからない。このままの状態では、高校進学も危ういという状況でした。犯した自分の罪を反省しつつ、彼の気持ちを奮い立たせ、高校合格に導く事が出来るのか? 新任

保護司としては、かなりのハードルでした。まず取り組んだのは彼自身の抱く高校生活での夢や希望を語ってもらう事でした。同じ目線に立ち、人生の先輩として少しばかりの助言を行い、彼の精神面をサポートする事に努めました。結果、彼の努力が実り、無事合格する事が出来ました。合格発表の夜、彼からの電話『合格出来ました!ありがとうございます。』と少しはにかみ照れたような声が印象に残っています。その後、彼は自ら自立を求めて寮生活を選択し、勉強にも部活動にも専念し充実した高校生活を過ごしたようです。3年間の高校生活を終え、卒業式の夜にも『無事高校を卒業しました。就職も決まりました。』と、電話報告を頂きました。振り返れば、保護司としてのスキルも未熟なまま綱渡り状態での対応でしたが、自分にとっても、自己成長を感じる期間であったように思います。

# 第71回 “社会を明るくする運動”



## 地域の人と 駐在所のおまわりさん

小学生の部

島根県・出雲市立湖陵小学校 5年  
三原 悠貴

毎日テレビをつけていると、必ずいやなニュースが報道されます。

例えば、通りすがりの人が知らない人にさされて、何人も殺されたとか…、とっても恐ろしいなあと思います。ただ歩いていただけなのに…。みんなそれぞれの用事をしていただけなのに…。ぼくの大切な人がもしそんな目にあったらと考えるだけで、とっても悲しいし、その犯人が許せません。

ぼくの祖父はおまわりさんでした。今はもう定年をむかえましたが、おまわりさんをしていた頃は、小さな町の小さな駐在所にいました。

いつも祖父は、「この町はお年寄りばかりだから、犯罪なんて無い、いい町だ。」とっていました。

ぼくが今住んでいる湖陵町も、お年寄りも多いし、ぼくたち小学生も元気いっぱいな町です。犯罪の無い平和な町です。

いつだったかニュースを見ていた時に、祖父が、「あの犯人には、鬼がついている！あんな悪い事をする人の頭、心には、鬼がすんでいるんだぞ。」と教えてくれたことがありました。ぼくはその話を聞いた時、あまり気にとめていなかったし、よく意味が分かりませんでした。

だけど最近になって、祖父の言っていた言葉の意味を考えるようになりました。

ぼくは今まで、ニュースを見て、毎回加害者のことをせめることばかり考えていました。でも、どんな悪い人だって、みんな生まれた時から悪い人なんていないと思うし、いつ、どうして犯罪をおかすような人になってしまったのか…と考えるようになりました。犯人にすみついた鬼を退治すれば、悪い事を考えない平和な心でいられるのではないかと思うようになりました。

どうすれば鬼を退治できるか。やっぱり犯罪をおかしてしまった人が住んでいる町の環境、周りの人の目が大切ではないかと思います。

ぼくが住んでいる町のように、朝から元気な声で近所のお年寄りの人が「おはよう」と声をかけてくれたり、駐在所のおまわりさんが会う度にグータッチをして「今日がんばれ」と声をかけてくれたりすると、朝からうれしいし、なんだか気分がすごくいいです。こんなことをしてもらっているぼくたちは、とても幸せだと実感しています。

みんながこんな気持ちで毎日朝をむかえたら、悪い事をする気持ちになんてならないと思います。

罪をつぐなって出所し、新しい人生を歩んでいく人に対しても気持ちのよいあいさつや応えんの声かけがあれば、ものすごく自信がつくし、うれしいはずです。すんでいた鬼を退治して、平和な町の一員になれると思います。

## 第71回“社会を明るくする運動”作文コンテスト入賞者

### 【小学生の部】

#### 最優秀賞

第71回 “社会を明るくする運動”

島根県推進委員会委員長賞（1位）

『地域の人と駐在所のおまわりさん』

出雲市立湖陵小学校5年 三原 悠貴

#### 優秀賞

島根県保護司会連合会長賞（2位）

『社会を明るくするために』

大田市立大田小学校5年 八木ななえ

更生保護法人島根保護観察協会理事長賞（3位）

『自分を守る。地域を守る。』

浜田市立三隅小学校6年 大下 桃子

山陰中央新報社賞

『大好きな友達からもらったもの』

浜田市立原井小学校6年 上野 未愛

『大切な家族のために』

大田市立志学小学校5年 堀田 結愛

島根県更生保護女性連盟会長賞

『あいさつで明るいまちに』

隠岐の島町立都万小学校5年 石川 伊音

『「助けて」と言えるように』

江津市立津宮小学校6年 佐々木心響

島根県BBS連盟会長賞

『差別のない社会にするために』

松江市立出雲郷小学校6年 津森みなみ

『犯罪、非行のない世界へ』

隠岐の島町立都万小学校6年 小野 美晴



# 作文コンテスト島根県最優秀作品



## 犯罪を減らすために

中学生の部

島根県・浜田市立第一中学校 3年  
新田 晃己

犯罪はいけないことである。近年、犯罪件数は以前に比べて確実に減っている。が、大目に見て許してもいい件数ではないと思う。では、さらに減らすためには何をすべきなのか。私はまず犯罪のタイプから原因を探ってみた。

私が目を付けたのは「再犯」だ。実際、再犯の件数はかなり多い。さらに再犯は、初犯に比べて防がなければならない問題だと思う。私は次に再犯を防ぐ方法について考えてみた。

私は周囲からの偏見が大きく関係していると思う。私たちは「犯罪をした人」へ否定的なイメージを持ち、批判をする。それは、更生したいと願う彼らにとって苦しいことだが、仕方がないことである。しかし、その私たちの偏見が、彼らをもう一度犯罪へと導いているというのが今の現状なのだ。つまり私たちは、「犯罪をした人」一人一人がどのような人なのかを考えることなく、当たり前のようにマイナス印象を持ってしまっている。それは間違っただレッテルを張っていると私は思う。

意外と偏見というものは私たちの身近にあるのだ。例えば、自分ととても仲の良い友人がカンニングをしてしまったとする。さらに、その友人がカン

ニングをした背景には、親からのご褒美がかかっていたとしよう。それを知った自分はその友人に対して、今までの関係はなかったかのような態度が変わってしまう。そして周囲の人はその友人を避けるようになる。すると友人は寂しくなり、それが怒りに変わり、非行な行動はエスカレートしていく。つまり、相手のたった一つのミスで、相手の人間性を決めつけ、関係を見直す、もしくは絶つといったこと。まさにこれが身近にある偏見である。このことは犯罪でも同じことが言えるのだ。ここまできると、犯罪を他人事として考えてはいけないと気付くのではないだろうか。

多くの偏見が集まれば集まるほど力を増し相手を攻撃する。それに追いつめられた人たちが再犯、もしくは初犯までしてしまう可能性があるのだ。こう考えると偏見の恐ろしさを強く感じる。では、今の私たちにできることは何だろう。それは、相手がなぜ非行に移ったのか、その背景を自分なりに考え、理解してあげる努力をすることだ。そうすることで、理不尽な偏見は減り、相手の感じるストレスは軽減される。このことが犯罪を減らす一つの大きな要因になると私は信じている。

応募総数997点（小学校553点  
中学校444点）

### 【中学生の部】 最優秀賞

第71回“社会を明るくする運動”  
島根県推進委員会委員長賞（1位）

『犯罪を減らすために』

浜田市立第一中学校3年 新田 晃己

### 優秀賞

島根県保護司会連合会長賞（2位）

『社会を明るくするための積み重ね』

浜田市立旭中学校3年 岡山 祐子

更生保護法人島根保護観察協会理事長賞（3位）

『僕の心と社会の一步』

島大附属義務教育学校後期課程7年 小吹 一陽

山陰中央新報社賞

『勇気を出せなかった自分』

松江市立宍道中学校2年 渡部 颯太

『社会を明るくするために』

浜田市立旭中学校3年 三津山 あい

島根県更生保護女性連盟会長賞

『先手あいさつを大切に』

出雲市立第一中学校1年 持田 敬介

『犯罪者に寄りそう』

飯南町立頼原中学校3年 渡辺 夏未

島根県BBS連盟会長賞

『一言の積み重ね』

奥出雲町立仁多中学校2年 川角 梨緒

『犯罪のない社会へ』

益田市立益田東中学校2年 山根 唯那

\*【中学生の部】岡山祐子さんの作品「社会を明るくするための積み重ね」が日本更生保護女性連盟会長賞（優秀賞）に選ばれたこと  
をお知らせします。作品は、紙面の都合上、令和4年4月1日発行の当機関紙（213号）に掲載する予定です。

シリーズ就労支援  
第7回

松江地区更生保護協力雇用主会の現況

協力雇用主会会長 景山 直観



松江地区更生保護協力雇用主会設立の端緒は、昭和30年、松江保護観察所が対象者雇用促進を図って、保護観察対象者職親開拓趣意書を県下の保護司会に発送し、職親の開拓に着手するとともに、「職親制度設置要綱」「雇用損害補償制度」を定めたことによる、とされています。

以後、松江地区では、昭和43年に松江保護区職親会が松江・八束在住の34名の会員により結成され活動しましたが、同会の発展的解消により、平成13年5月、会員11社をもって松江市更生保護協力雇用主会が設立され、会長に私の父景山一彦が選出されました。

以降、平成21年1月の総会で、会則を変更して八束地区の参入を認め、名称も「松江地区更生保護協力雇用主会」と変更し、会長に藤原規九郎氏を選出しまし

た。事務局は発足当初は、更生保護法人島根更生保護会（現在「しらふじ」）、松江保護観察所、松江地区保護司会さらには会長事務所内と移して現在に至っております。令和3年11月30日現在で、57企業・団体・個人の会員を有していますが、多数を占める建設業関係以外の就労を希望する者とのマッチングに課題も残っています。

総会、理事会、研修会などもコロナ禍にあって昨年・今年と中止の止む無きに至っておりますが、コロナの終息が期待される来年度は、松江ハローワークや松江保護観察所、松江地区保護司会、就労支援事業者機構、更生保護法人しらふじ、青少年支援センターなどと連携を密にして就労支援に努めていく所存でありますので、関係者の皆様のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

保護司の異動

〔退任保護司〕 19名  
(令和3年11月30日付)

佐々田 和樹 (松江)	須々井 武 (邑智)
幡垣 裕行 (松江)	南 山 智恵子 (邑智)
三木 隆子 (松江)	浅 津 伸行 (浜田)
安達 紀雄 (安来)	寺 沢 法順 (浜田)
仙田 芳弘 (安来)	松 本 喜久恵 (浜田)
加本 恂二 (雲南)	小 川 泰昭 (浜田)
周藤 千雪 (出雲)	三 明 昌子 (浜田)
岩崎 廣志 (大田)	沖 田 将文 (浜田)
菅本 道彦 (大田)	岡 崎 卓子 (益田)
大和 磨美 (邑智)	



R3.11.30 退任保護司に対する法務大臣感謝状伝達式

〔新任保護司〕 16名  
(令和3年12月1日付)

長尾 憲道 (松江)	高橋 智也 (邑智)
中村 貴代美 (安来)	田 畑 チエコ (邑智)
妹尾 秀樹 (安来)	大 屋 壮治 (浜田)
吉川 秀隆一 (雲南)	高 橋 宗興 (浜田)
川光 秀昭 (出雲)	剛 矢 和人 (浜田)
木次 順子 (出雲)	野 原 真承 (浜田)
岩佐 重信 (大田)	宮 田 祐二 (浜田)
森脇 京子 (邑智)	渡 部 泰久 (浜田)

ご支援ありがとうございました

(島根保護観察協会)

敬称略

富岡 芳史 島根県更生保護女性連盟

敬  
弔

下記の方がご逝去されました。ご功績を  
偲び謹んで哀悼の意を表します。

- 元保護司 吹ヶ迫 昭 (浜田)  
(令和元年11月19日逝去)
- 保護司 平 田 雅子 (浜田)  
(令和3年11月12日逝去)
- 元保護司 角 美登利 (安来)  
(令和3年12月12日逝去)
- 元保護司 佐 瀬 勝 實 (安来)  
(令和3年12月20日逝去)

訂正とお詫び

令和3年10月1日発行の「島根更生保護」3  
ページ掲載の「隠岐地区」の写真説明中「西郷  
町長」とありますのは、「隠岐の島町長」の誤り  
でしたので、訂正させていただくとともにお詫  
び申し上げます。

(表紙写真説明)

境界

遠来の友を出雲大社に案内した帰りに見た宍道湖  
の夕日です。燃えるような夕日や雲の間から射し込  
む光などは度々目にしますが、こんな風景は初めて  
でした。折しも神迎えの前日。神々の世界と人間の  
世界の境を見たような気がする夕日でした。